

# Todoアプリ作成の解説

用意するもの

- XAMPP
- pure\_todo\_templateフォルダ

Todo

運動

10km走る

POST

新規作成



データの読み取り

Todo

勉強

家事

買い物

運動

テーブル : tasks

id	title	contents
1	勉強	HTMLの課題を終わらす
2	家事	洗濯と部屋の掃除
3	買い物	夕飯の食材を買う

+

New

4	運動	10km走る
---	----	--------

## tasks

id	title	contents	user_id	created

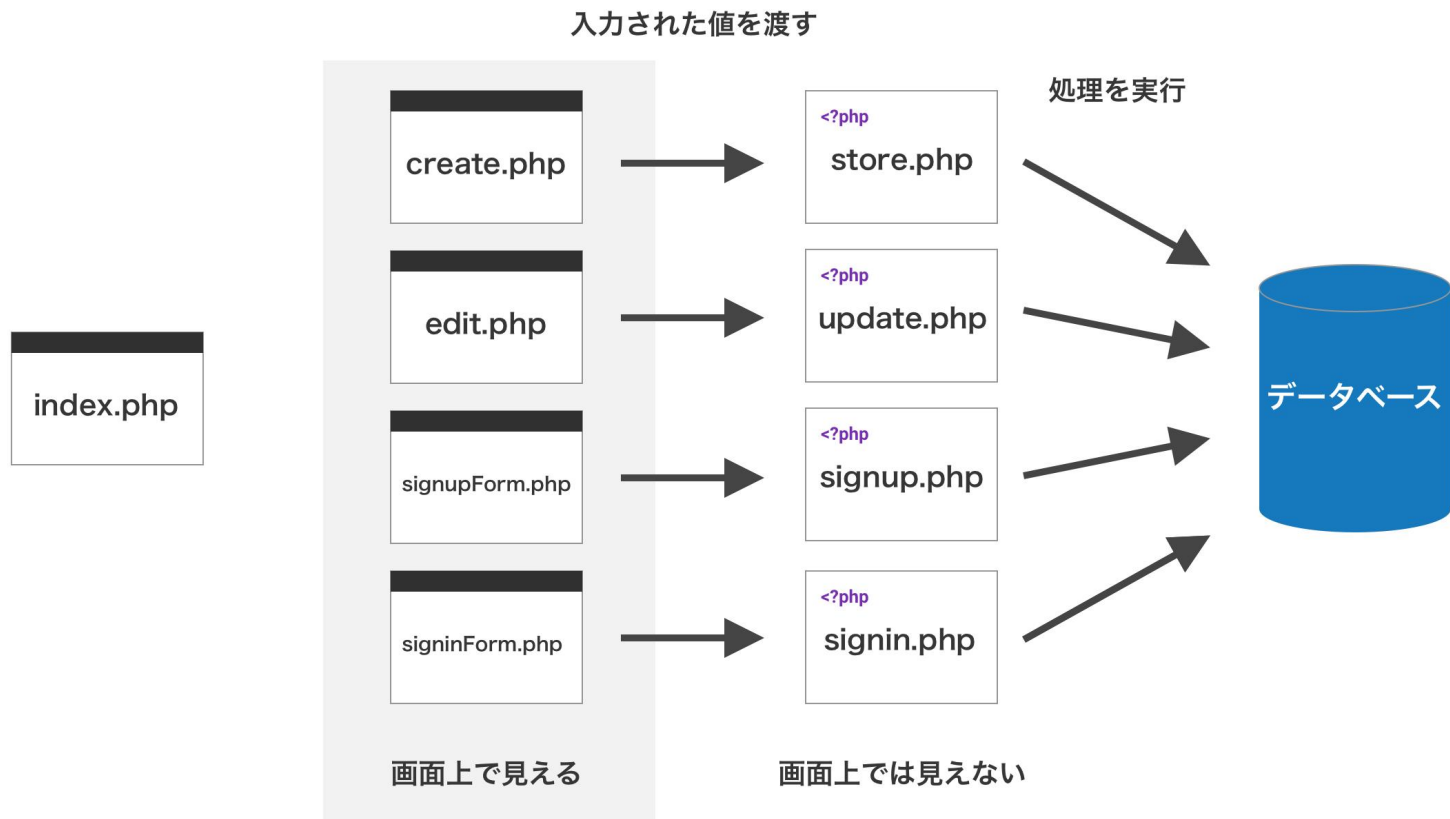
# CRUDとは

アプリケーション作成で基本となる4つの機能

- Create : 新規作成
- Read : 読み出し
- Update : 編集
- Delete : 削除



CRUDが使いこなせれば、様々なサービスを開発することが可能



signup機能を作成する場合は上記のようにファイルを用意します。

<?php

処理を実行  
(データの読み込み)

index.php

画面上で見える

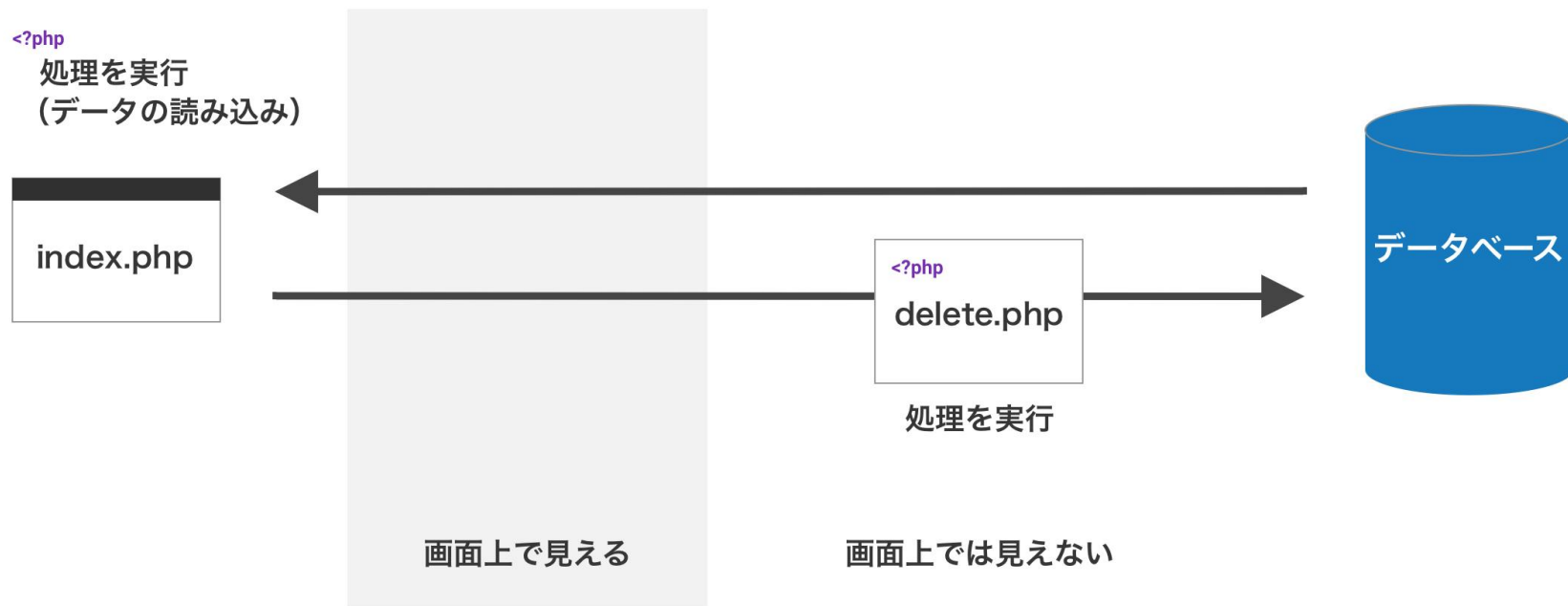
<?php

delete.php

処理を実行

画面上では見えない

データベース



# 作成の順序

1. タスクを追加(Create)
2. タスクの一覧を表示(Read)
3. タスクの編集機能(Update)
4. タスクの削除機能>Delete)

# 1. タスクを追加

1. 新規投稿のフォームを確認する(create.php)
2. フォームから受け取った情報をデータベースへ格納する処理を書く(store.php)
3. 投稿が完了したかphpmyadminで確認



## 2. タスクの一覧を表示

1. 投稿を表示する箇所を確認(index.php)
2. データベースから全ての投稿を取得する
3. HTML内にPHPで繰り返し文を埋め込み、各タスクのタイトルとコンテンツを表示する

### 3. タスクの編集

1. クリックしたタスクのidをedit.phpに渡す。
2. 受け取ったidと一致するタスクの情報を取得するメソッド(findById)を書き加える (Models/Model.php)
3. タスクをアップデートするためのメソッド ( update() )を書く (Models/Task.php)
4. edit.phpから受け取ったタスクの情報をupdateメソッドに引き数として渡して、データの変更を完了する。(update.php)

## 4. タスクの削除

1. クリックしたタスクのidをdelete.phpに渡す — DELETEボタンと同じform内のinputタグのvalueとして、そのタスクのidを入れる(index.php)
2. 受け取ったidをdeleteメソッドに引数として入れたコードを書く(delete.php)

# 3ステップで実装

## 1. データベースと接続

- a. 今回データベースと接続しているファイルは何処になるのでしょうか。
- b. php処理を記載するファイルに上記ファイルを読み込む必要があります。

## 2. データの受け取り

- a. フォームからデータをどのようにして受け取っていたのでしょうか。

## 3. 受け取ったデータからDBを操作

- a. データベース操作で使用する言語とは？
- b. CRUD処理を行う際に使用する基本構文を使いこなしましょう

※ 処理が終わった後、自動で任意のページに戻らせる処理のことを **リダイレクト**といいます。  
お手本をよくみて、必要なページに実装してみましょう